



第13回 日本 e-Learning 大賞 応募作品

株式会社みらい町内会 しるべ倶楽部

介護者をサポートする iOS/Android アプリです

超高齢社会において、介護者（介護従事者及び要介護高齢者を抱えるご家族）は、『ちょっとした介護知識』を得ることにより、毎日の負担軽減になるものと想定しております。当該アプリの様に起きてから寝るまでいつでもどこでも使用できる「習慣性」とスマートデバイスを使用する「携帯性」が、無理なく学習機会を持てるように開発いたしました。

- 1、 スマートデバイスのプッシュ通知機能を利用することで、毎日特定の時間の学習リマインダーや、間違えたクイズの復習を促す通知を学習者の端末に直接送信することができ、学習の習慣化を促す設計となっております。
- 2、 タイムライン機能や学習ページ上でのコメント機能を有するので、疑問やノウハウをグループの学習者と共有し、集合知を蓄積することでより高度な学びを実現する「ソーシャルラーニング」が可能です。
- 3、 バッジ・ポイント制度（ランキング表示）を使用した「ゲーミフィケーション」の要素も搭載しております。

以上3つの特徴により、PCベースのeラーニングの「学習が継続しにくい」問題や、集合研修の「従来の業務に戻ると、研修時の熱が冷めて学習効果が薄れやすい」問題を解決し、楽しみながら学習を継続して介護の知識を蓄積できるプラットフォームとなっております。

コンテンツ制作は、介護・福祉の現場経験をもつ社会福祉士・介護福祉士・介護支援専門員・認知症ケア専門士等、福祉分野に欠かせない有資格者が実施し、介護を初めて行う方や家族の介護をする方など、“介護初級”を受講対象としたコンテンツに仕上げました。

今後、2020年の東京オリンピック・パラリンピックのボランティアなどの方々にもご利用頂ける様、多言語対応（英語・中国語）にブラッシュアップしてまいります。